
公益社団法人 日本広告制作協会

2019 年度事業報告

第 32 回定例総会

開催日：2020 年 5 月 20 日（水）16 時～

会 場：ZOOM オンライン（日本広告制作協会 事務局）



第 32 回定例総会

今回の新型コロナウイルスの影響を鑑み、皆様の健康を優先することを一義に考え、TV 会議方式での開催といたします。当日の参加が難しい場合は、書面（議決権行使書、委任状）での参加をお願いいたします。

皆様には、報告事項はお読みいただき、下記の決算報告及び監査報告の承認をいただきます。

なお、参加される方は既に議案書に目を通されていることを前提に、時間も短縮した形での開催といたします。

1. 2019 年度 事業報告
2. 審議 2019 年度 決算報告及び監査報告 承認の件
3. 報告
 - 2020 年度 事業計画
 - 2020 年度 予算書

2019 年度事業報告

会員動向

2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日（入退会）

		正会員	賛助会員
入 会	1	フェロールーム(株)	山脇美術専門学校
	2	(株)ノエ	(株)ADK クリエイティブ・ワン
	3		(株)ユウクリ
	4		(株)デザインオフィス・キャン
退 会	1	(株)アド・エンジニアーズ・オブ・トーキョー	(株)アサツデー ケイ
	2	(株)ADK クリエイティブ・ワン	パーソルテンブスタッフ(株)
	3	(株)ガオ	東洋インキ(株)
	4	錦明印刷(株)	横浜美術大学
	5	(有)クリアーレ	
	6	(株)クリエイティブシャワー	
	7	(株)コンセント	
	8	(株)ジング・プランニング	
	9	(株)リンクス	

2020 年 3 月 31 日現在の会員社数

- ◇ 正会員社 77 社（前年同月比 91. 6%：7 社減）
- ◇ 賛助会員社 69 社（前年同月比 100. 0%：±0 ）
- 合計 146 社（前年同月比 93. 9%：7 社減）

※ 正会員の退会理由は、事業の縮小・再編、解散など経営上の問題が多く見られました。

<参考>

2020 年度 4 月（入退会）

		正会員	賛助会員
入 会	1		
	2		
退 会	1		(株)タクト
	2		北海道芸術デザイン専門学校

2020 年 4 月 1 日現在の会員社数

- ◇ 正会員社 77 社 賛助会員社 67 社 合計 144 社

正会員社数 77 社 (2020 年 3 月 31 日現在)

(50 音順)

1. (株)アーツ	33. (株)スクール・コーポレーション	65. (株)樋口事務所
2. (株)アイビーネット	34. (株)スタジオゲット	66. (株)広瀬企画
3. (有)アイル企画	35. (株)スタチオ・ユニ	67. (株)ピーダブリュー
4. (株)アクロバット	36. (株)スナップ	68. フェロールーム(株)
5. (株)アジア太平洋観光社	37. (株)スパイス	69. (株)プランテーション
6. (株)アズワン	38. セットインターナショナル(株)	70. (有)ブレインカフェ
7. アップワード(株)	39. (株)センシュウ・アド・クリエイターズ	71. (株)プロモーションズライト
8. (株)アド・プランニング研究所	40. (株)創基	72. (株)ベルズ
9. (株)アドブレーン	41. (株)創芸社	73. (株)ペンシルロケット
10. イシイ(株)	42. (株)ソリッド・プラス	74. (株)ホシ・デザイン
11. (株)一星企画	43. (株)たき工房	75. (株)山城デザイン
12. (株)インクポイント	44. (株)つくばスタジオ	76. (株)山田写真製版所
13. インプレッション(株)	45. (株)ティ・エー・シー企画	77. (株)読広クリエイティブスタジオ
14. (株)ウィルコミュニケーションデザイン研究所	46. (株)ティー・ケー・オー	
15. (株)エージー	47. (株)TCD 東京オフィス	
16. (株)エゾモバイル	48. (株)ティーディーエス	
17. (株)エー・ティ・エー	49. デザインブル (株)	
18. (株)エスケイワード	50. (株)電通テック	
19. (株)エディターシップ	51. (株)東京アドデザイナーズ	
20. (株)オックス	52. (株)東京グラフィックデザイナーズ	
21. (株)オフィスバンズ	53. (株)東京ニュース	
22. (株)オンド	54. (株)東北新社	
23. (株)ガット	55. NISSHA エフエイト(株)	
24. (株)ガッシュ	56. (株)日本デザインセンター	
25. (有)キュームグラフィック	57. (株)2055	
26. (株)グラヴ	58. (株)ノエ	
27. コアプランニング(株)	59. (株)ノブレ	
28. サン・クリエイティブ(株)	60. (有)パウ広告事務所	
29. C. C. (株)レマン	61. (株)ハウラー	
30. (株)ジェイスリー	62. (株)博報堂プロダクツ	
31. (株)ジャパンプランニングセンター	63. (株)パッションネ	
32. (株)スキップ	64. (株)ハドル	

賛助会員社数 69社 (2020年3月31日現在)

(50音順)

1. アダムシナプス	33. 東京工科大学	66. (株)横浜スパー・ファクトリー
2. 集丸(株) (あつまる)	34. 東京コミュニケーションアート専門学校	67. (株)ライトアップ
3. (株)アド・テクニカ	35. 東京造形大学	68. リード エグジビション ジャパン(株)
4. (有)イメージ・ブラネット	36. 東京デザイン専門学校	69. (株)玲企画
5. エイクエント・エルエルシー	37. 東京都製本工業組合
6. (株)ADK クリエイティブ・ワン	38. (株)T o o	
7. 大阪芸術大学	39. (株)トラック	
8. OCA 大阪デザイン&IT 専門学校	40. 長屋印刷 (ジェイプリント(株))	
9. (株)大塚商会	41. (株)日広社	
10. (有)オフィス アフロディーテ	42. (株)日庄	
11. (株)オリコム	43. (株)日東装備	
12. 株式会社マーケティングジャパン(株)	44. 日本工学院八王子専門学校	
13. (株)ケイプラン	45. 日本デザイナー学院	
14. (株)光画	46. 日本デザイン福祉専門学校	
15. (株)光陽社	47. 日本電子専門学校	
16. (株)シュガー	48. 野口会計法務事務所	
17. (株)ショウエイ	49. (株)博報堂	
18. 女子美術大学	50. (株)バルック	
19. (株)スカイアーチネットワークス	51. (株)二葉企画	
20. (株)スタジオ・エス	52. (株)フレンズ	
21. (株)宣伝会議	53. 北海道芸術デザイン専門学校	
22. (株)セントラルプロフィックス	54. (株)ホールハート	
23. (株)第一製版	55. (株)ポーンデジタル	
24. 宝印刷(株)	56. 町田・デザイン専門学校	
25. (株)タクト	57. マルキンアド(株)	
26. (株)竹尾	58. 武蔵野美術大学	
27. 田尻広告デザイン	59. (株)メディアネットワーク	
28. 多摩美術大学	60. メディアフォーユー(株)	
29. タンデムクロス(株)	61. (株)モスデザイン研究所	
30. (株)デザインオフィス・キャン	62. (株)モリサワ	
31. (株)電通	63. (株)山崎デザイン事務所	
32. 東京グラフィックコミュニケーションズ 工業組合	64. 山脇美術専門学校	
	65. (株)ユウクリ	

2019年度 委員会・理事会 開催状況

	経営委員会	クリエイティブ委員会	未来価値開発委員会	広報委員会	理事会	情報交流委員会	働き方改革委員会
時間帯	18:00~19:30	17:30~19:00	18:00~19:30	17:00~18:00	18:00~19:00		
4月		4月11日(木)	4月9日(火)		4月18日(木)		
	4月3日(水)~5日(金) 広告デザイン・ブランディングEXPO:東京ビッグサイト						
5月	5月は連休が続きますので、委員会は基本的に休みします。各委員会が必要に応じ、開催。事務局にご相談ください。						
	24日(金) 第31回定例総会(コートヤード・マリOTT銀座東武ホテル) 16時00分~総会【3F龍田の間】/ 17時30分~懇親会【2F桜の間】						
6月	6月4日(火)	6月6日(木)	6月11日(火)	6月20日(木)	6月20日(木)		
7月	7月2日(火)	7月11日(木)	7月9日(火)	7月25日(木)	7月25日(木)		
8月	委員会・理事会ともお休み。各委員会が必要に応じ、開催。事務局にご相談ください。						
	8月1日(木) ビジネス交流会17時~:東京都中央区銀座7-9-20 銀座ライオンビル 5F 音楽ビヤブラザ ライオン 銀座店						
9月	9月10日(火)	9月5日(木)	9月3日(火)	9月19日(木)	9月19日(木)		
10月	10月1日(火)	10月10日(木)	10月16日(水)	10月24日(木)	10月24日(木)		
	10月19日(土) 11時~18時:第3回想いを伝えるカードデザイン大賞 展示						
11月	11月12日(火)	11月7日(木)	11月6日(水)	11月21日(木)	11月21日(木)		
12月	12月3日(火)	12月5日(木)	12月10日(火)	12月19日(木)	12月19日(木)		
2020年1月	1月28日(火)	1月30日(木)	1月21日(火)	1月23日(木)	1月23日(木)		
	1月15日(水):新年賀詞交歓会(六本木ヒルズクラブ) 17時30分~20時 贈賞式(17時30分~18時) & 懇親会(18時~20時)						
2月	2月25日(火)	2月13日(木)	2月18日(火)	2月20日(木)	2月20日(木)		
3月	3月10日(火)	3月5日(木)	3月3日(火)	3月18日(水)	3月18日(水)		

2月25日(火)の経営委員会は、セミナー開催予定でしたが新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み延期。また、3月の各委員会・理事会も同様の理由にて中止。なお、広報委員会は少人数であることを前提として開催いたしました。

大槌じまんカレンダー 2020年版 制作

岩手県大槌町支援のカレンダー制作も8年目を迎えました。今回は、「大槌っ子が選んだ ふるさとイチオシカレンダー」と題して、子どもたちがキャッチフレーズを考えてくれました。

子どもたちへの出前授業

開催日：2019年6月21日(金)

場所：大槌町立大槌学園小学部4年1・2組

前日の打合せで「去年と違って、やんちゃな子が多いですよ!」と先生が言っていました、確かにその通り。でも、それが当たり前。ワイワイガヤガヤとしながらも、素敵なフレーズを考えてくれました。

【キャッチフレーズの一部】

- 神さまに見せたい、はげしい虎の踊り（虎舞）
- みんなのチカラでできた三陸鉄道（三陸鉄道）
- 小さな生き物の水族館（大槌川）
- 太鼓がなると心臓がバクバク。踊って祝おう（鹿子踊）

◇ 贈呈

2019年11月26日(火)

子どもたちのキャッチフレーズを会員社の皆さんがデザイン。

完成したカレンダーを梶原理事長、宇垣専務理事、村上監事の3名にて大槌町役場、そして大槌学園を訪問し手渡しました。子どもたちも先生方も、あのフレーズがこうなるのかと、大喜びでした。



思ったことを付箋に書き出します。



令和元年 銭湯ポスター総選挙

人と地域に温もりをもたらす「銭湯」の灯を次世代へつなごう。そんな思いのもと、全国の銭湯を応援する試みとして、2017年から始めた本企画も、今回で3回目を迎えました。

10 都道府県 16 銭湯で開催

出来るだけ多くの銭湯で開催し、その意義を全国レベルで浸透させることを目的に、北海道(2軒)・東京都(1軒)・埼玉県(1軒)・神奈川県(2軒)・石川県(2軒)・愛知県(2軒)・京都府(2軒)・広島県(2軒)・福岡県(1軒)・熊本県(1軒)にて開催いたしました。作品数は64点。男湯、女湯それぞれ32点を展示し、途中入れ替えを行い、2度来ると全ての作品が観られる仕組みは従来通りとしました。

多くのメディアが取り上げ、関心の高さがうかがえました

今回は、10都道府県にてTV局9社、新聞8社、タウン誌2社、そして40社を超えるWEBメディア掲載と、その関心の高さがうかがえました。また、twitter等SNSも活用し、多くの方の来場促進にも努めました。

人気投票の総数は、4,442票

銭湯を訪れ、投票いただいた数は過去最高を記録し、特に熊本県・福岡県での投票数が多い結果となりました(TV、新聞での露出数も影響していると思われます)。

なお、人気投票1位の作品は2020年2月に全国の銭湯(2,190軒)に配布し、この試みをより多くの方に知っていただく機会になればと考えています。

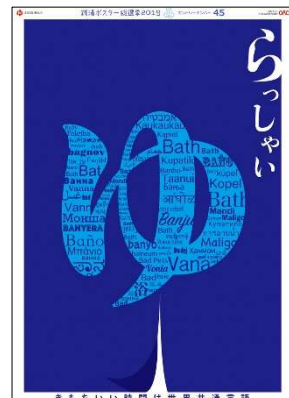
表彰に関しては、人気投票の1位と2位(同数2点)と人気投票とは別にクリエイティブの観点から選考した、OAC賞(佳作含む3作品)を対象といたしました。



人気投票 1 位



人気投票 2 位(同数)



人気投票 2 位(同数)



OAC 賞

第3回 想いを伝えるカードデザイン大賞

コミュニケーションのあり方を捉えなおす機会として始めた想いを伝えるカードデザイン大賞。3回目の開催です。

応募総数 210 点

次頁で紹介する学生向けコンテスト同様に、授業としてこのカードデザイン大賞を取り上げている学校が増えているようです。

- ・高等学校 7 校 (86 作品)
- ・専門学校 8 校 (85 作品)
- ・大学 7 校 (7 作品)
- ・一般 (32 作品)

なお、応募者は 16 歳～80 歳まで幅広い年齢層となっています。

審査状況

一次審査を担当委員会で行い、80 作品を選考。本審査では、コピーライター・作詞家の阿部広太郎氏、アートディレクターの白本由佳氏、株式会社シゴトヒト代表取締役のナカムラケンタ氏、協賛企業 3 社、そして当協会理事長が選考にあたり、各賞を決定しました。

展示会・贈賞式

開催日:2019 年 10 月 19 日(土)

会 場:3331 アーツ千代田

一次選考に残った 80 作品を展示。あいにくの天候でしたが、徐々に回復し来場する方も増えてきました。

審査員 3 名によるトークイベントでは、各作品に対する講評をいただき、その後授賞式へ。受賞者の方にコメントをもらう段で、作品に対する想い、自分で体験してきたこと、様々な想いが交錯していたのか感極まり何も言えなくなる方も。こちらにも、その想いが伝わりました。



大賞作品 ※詳しくは HP をご覧ください

第8回 学生広告クリエイティブアワード

- 応募学校数 : 25 校(前回は 52%)
 - * 高等学校 4 校
 - * 専門学校 9 校
 - * 大学 12 校
- 応募総数 : 209 点(前回は 76%)
 - * グラフィック作品 172 点
 - * 映像作品 37 点

課題提供企業として(株)DHC、(株)ニューバランスジャパン、(株)不二家の3社にご協力いただき開催。昨年と同一企業だったためかは判りませんが、参加校、応募数ともに減少しました。しかし、総じてレベルは高かったと思われます。



各グラフィック作品受賞作

第8回 アイデアで社会をよりよくするコンテスト

- 応募学校数 : 26 校(前回は 46%)
 - * 高等学校 3 校
 - * 専門学校 5 校
 - * 大学 18 校
- 応募総数 : 422 点(前回は 130%)
- 協力 公益社団法人 日本鉄道広告協会

「自ら課題を見つけ、自ら解決策を考える」をコンセプトに始めたこのコンテストですが、今回初めてテーマ設定を行い「鉄道をより良くするアイデア」を募りました。課題が「鉄道」ということで、参加校は都市圏の学校に偏った傾向はありますが、応募数は増加しました。

また、今回授業で本コンテストを取り上げている学校数は、14校にのぼると推測できます。

鉄道をより良くするアイデア

うさぎの耳(足)を揃えたいくなる

問題点
鉄道で座席に座っている人が足を伸ばしたり、開いたりして通路の邪魔になっている。座席の前に立つ人の迷惑になる。

解決策
各座席の足元にうさぎのマークを付けて耳の部分に足を置くようにする！可愛らしいうさぎのマークにすることで足を揃えてうさぎを作りたくなる！足を揃えたいという気持ちにさせることが出来るんじゃないだろうかと考えました。また子供が親近感が湧くようにしました。そしてうさぎのマークを立てている人割に見えることによって満員電車の時や日々の疲労などから少しでも癒しや笑顔が与えられたらと考えました。

うさぎの真像もあるよ！！

ココロを運ぶ一行タクシー ～東京物語～

一般社団法人東京ハイヤー・タクシー協会とのコラボレーションで始まったこの企画は、タクシー協会の方が「銭湯ポスター総選挙」を実際に銭湯で体験して、同様なことをタクシーでも出来ないかと相談にこられたのがキッカケです。相談を重ね、タクシーへの共感を醸成するフレーズを車体にラッピングし、東京を走らせる企画といたしました。

フレーズは一般募集したところ、全国から5,598本の作品が寄せられ、選考のうえ50本の作品をラッピングし、7月の東京を走らせました。

- シンデレラ 24 時過ぎても送ります。
- 頑張った日は、頑張らずに帰りたい。
- 母は雷門より僕の会社を見たがった。
- 今夜も酔った父が、着払いで届いた。

本企画は、新聞やTVでも取り上げられ一定の成果をあげました。



紙のちからプロジェクト 展示会

デジタル全盛の中、もう一度紙の良さを見直そう、受注型ではない自社発信の動きをつくろうと始めた「紙のちから」プロジェクト。この意義に賛同した会員社5社が参加し、オリジナルの紙製ファイル制作にチャレンジ。同じく会員社の(株)ショウエイさんが加工・印刷を担当、また会場提供ならびに販売を(株)竹尾さんに行なっていただきました。

展示設営までを参加した会員社が行い、全てが手作りで展示会となりました。

開催期間:2019年6月12日(水)～7月30日(火)

展示会名称:PERSONAL PAPER FILE

会場:銀座伊東屋7F「竹尾見本帖 at ITOYA」

展示商品制作会社

- ◇ (株)スタジオ・ユニ
- ◇ (株)スパイス
- ◇ (株)トラック
- ◇ (株)プランテーション
- ◇ (有)ブレインカフェ

加工・印刷会社

- ◇ (株)ショウエイ



改正労働基準法説明会

開催日:2019年6月4日(火)

会場:OAC 事務局

参加者:17名

講師:東京労働局 特別監査官 田村 雄志 氏

なぜ『働き方改革』が必要なのか?の副題を設けて、説明会はスタート。見直しの内容として、

- ① 残業時間の上限規制
- ② 「勤務間インターバル」制度の導入促進
- ③ 年5日間の年次有給休暇の取得(企業に義務づけ)
- ④ 月60時間超の残業の、割増賃金率引上げ
- ⑤ 労働時間の客観的な把握(企業に義務づけ)
- ⑥ 「フレックスタイム制」の拡充
- ⑦ 「高度プロフェSSIONAL制度」を創設
- ⑧ 産業医・産業保健機能の強化

などの説明があり、その後、活発な質疑応答となり、参加者それぞれの課題が共有されました。



ATAの仕事と働き方のあり方を学ぶ

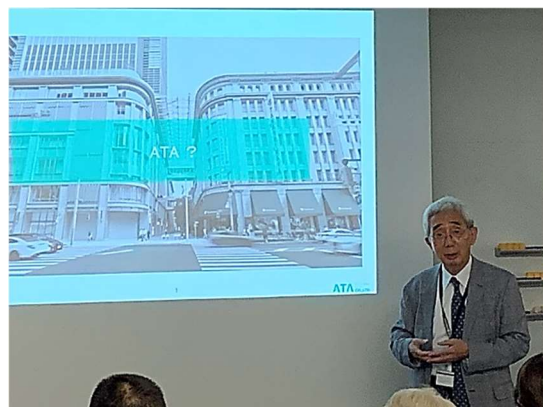
開催日:2019年7月2日(火)

会場:(株)イー・ティ・エー(高島屋グループ本社ビル)

参加者:26名

講師:(株)イー・ティ・エー代表取締役社長 水野 英史 氏
青木 克己 氏・小松 賀津美 氏

全ての原点は「人」。その方針のもと、働き方改革を進めるうえでも「人材育成」を基本として取り組んでいる。高島屋のハウスエージェンシーの立ち位置だが、それに甘えることなく、独自の営業戦略を行う上でも、個々人のレベルアップを目的に社内外でのセミナーも積極的に開催(参加)している。ATAの働き方改革の目指す姿として重点項目に挙げているのは、○ コミュニケーションの活性化 ○ 業務効率化 ○ 人材育成 ○ 多様な働き方の実現。この目標に向けて、様々な施策を行っている。今回の勉強会では、採用活動に関する情報、人事考課のあり方等、包み隠すことなくオープンに語っていただきました。



川上シュンと artless の仕事

開催日:2019年9月10日(火)

会場:榊Too「The Gallery Too」

参加者:42名

講師:artless Inc 代表 川上 シュン 氏

川上氏の活動領域は多岐にわたり、企業やブランドのロゴ・アイデンティティ、広告・キャンペーン、グラフィック、ウェブ、タイポグラフィ、UI、映像、モーショングラフィック、インスタレーション、エキジビション、空間演出、サインデザイン、インテリア、そして建築に至るまで、一貫通貫したブランドデザインを行い、ビジネス視点によるリサーチや分析を組み合わせたブランディング及びデザインコンサルティングを行っている。アイデアの源泉は自ら経験したことがベース。その上で、グラフィックデザインの領域を広げ、またグラフィック以外の領域も広げていき、ブランディング＝長く続く資産を生みだせるようにしていきたい。と、語られました。参加者からは、グラフィックデザインの領域を広げる視点が刺激になったようです。



紙 × デザイン × テクノロジー

開催日:2019年10月1日(火)

会場:榊竹尾

参加者:91名

講師:榊竹尾 澤田 智行 氏

デジタル媒体に目が向きがちな昨今ではありますが、デザイナーとしては紙の特性やその効果などを理解し、その上で顧客に提案できるようにしたい。

今回は、様々な紙自体もデザイナーの方と協力して開発していること、紙色とその紙に向くデザインの方向性、紙を選ぶ3つの視点(コスト・印刷仕上り・紙自体の色味)等について伺った後、ヴァンヌーボという紙の特性、そして様々な色紙について語っていただきました。デザイナーとしては、「何故その紙なの?」と問われた時に、「なんとなく、とか、好きだから」ではなく、その説明をきちんと言語化できることが必要になります。様々な用紙見本が参加者に配布され、それに実際に触れながらの今回のセミナーは、大勢の参加者にとって次につながるステップになったようです。



経営と人材の育成を考えるセミナー

そのコミュニケーションは顧客の事業に貢献するのか

開催日:2019年11月12日(火)

会場:榊Too「The Gallery Too」

参加者:55名

講師:アサヒビール株式会社 マーケティング本部
デジタルマーケティング部 課長 玉手 健志 氏

玉手さんは、『答えは常に現場と生活者の中にある』と
いいます。それを前提として、コミュニケーションが更
に磨かれるのであれば、テクノロジーはどんどん使い、
最新技術ドンと来い!の精神で取り組んでいらっしゃい
ます。そしてコミュニケーションの結果として、『相手が
良い方向に変化した』かどうかの総量をご自身の判断
基準にされています。さて、人口減、若者のビール離
れ、TV や広告を見ない人の増加の中、様々な施策を
最初から駄目と諦めず何度でも上申して実現。デジタル
の優位性はログが取れることで、有効に活用できれ
ば競争優位の源泉になると語ります。またクライアント
や自社が抱える「課題・困りごと」を本気で考えて仕事
に取り組んでいるかを自問しつつ、あなたの会社のコ
アバリュー(中核となる価値)を磨き続けてほしい。そし
てその際に、Different(尺度がない、測定不能なもの
(例)砂糖不使用のコーラ)を目指し、模倣の可能性が
少ないものを目指してほしいと語られました。



講師派遣

専門学校より「専修学校の専門課程における職業実
践専門課程の認定に関する規程」に基づく依頼にて、
下記の派遣を行いました。

- ◇ 学校関係者評価委員会
 - ・ 東京デザイン専門学校
 - ・ 町田・デザイン専門学校
- ◇ 教育課程編成委員会
 - ・ 東京デザイン専門学校
 - ・ 東京コミュニケーションアート専門学校
 - ・ 仙台コミュニケーションアート専門学校
 - ・ 日本電子専門学校
- ◇ ポートフォリオ研修授業
 - ・ 東京コミュニケーションアート専門学校

支援

東京学生広告研究団体連盟(東広連)の学生広告展
における審査協力を行いました。

調査・研究

「働き方改革アンケート」を2019年4月に実施。その
内容を協会員、また広告関係団体とその内容を共有
し、受発注双方の理解の促進に努めました。

情報交流

広告関係24団体との情報交換(年6回開催)に参加
し、相互に情報共有や業界共通課題を検討、連携を
行いました。なお、「働き方」に関する討議はもとより、
次代を担う「若者」に向けた研修なども協力して行っ
ていく方針です。また、専門学校と制作会社との情報交
換会を実施。現在の学生気質や、採用に関すること、
留学生対応など現状を知る機会となりました。

CREATOR2020 誌 発刊

今号の出稿会員社は、

- ◇ 記事体広告(自社紹介頁)33 社
 <前号 33 社:増減なし>
- ◇ 純広告 10 社<前号 12 社:2 社減>
- ◇ 個人クリエイター紹介頁 1 社 2 名
 <前号 1 社 2 名:増減なし>となりました。

掲載の理由では、営業ツールとして、また社員のモチベーション向上、リクルーティングのためなど、様々。

また、発行元の㈱宣伝会議では、企業の宣伝担当部署等約 1,000 社への献本、大学や専門学校などの就職担当部署では資料として活用するなど、掲載理由に合致しています。デジタル全盛の世の中ではありますが、逆に本誌を読んでから、各社の HP を確認する流れも定着してきたと思われます。

今後も、自社の強味やアピールポイントなどを紹介して、更に具体的な魅力が伝わるよう、皆さまの誌面づくりに期待しています。



会員企業相互の発展に向けて

その他、共益事業

■ 広告制作会社向け E&O 保険

E&O とは Errors「過失」、Omissions「怠慢」の略語で、職務の遂行上の過失や怠慢によって顧客等の第三者に経済的な損害を与えた事に起因して法律上の賠償責任を負う事によって生じた損害を補償します。データ入力ミスや著作権に関して活用され、現在 25 社の会員社が加入しております。本年度の事務手数料は 198,105 円となり、共益事業収入に割り振っています。

■ 第 3 回広告デザイン・ブランディング EXPO 後援

開催期間:2019 年 4 月 3 日(水)~5 日(金)

開催場所:国際展示場(東京ビッグサイト)

貸金実態調査に関しては、本年度「働き方改革法案」が施行されたものの、当協会所属会員社の殆どが中小企業であり、2020 年 4 月以降がその対象となるゆえ、それに伴う貸金の変動などを調査すべきとの考えから、今回調査は見送りその内容が現れる、2020 年または 2021 年の実施を検討している。

会員企業相互の発展に向けて

法人会計

■ 第 31 回 定例総会 懇親会

開催日:2019 年 5 月 24 日(金)

会 場:コートヤード・マリオット銀座東武ホテル

参加者:118 名

■ OAC ビジネス交流会 2019

開催日:2019 年 8 月 1 日(木)

会 場:銀座ライオンクラシックホール

参加者:64 名

・新会員社・既存会員社プレゼンテーション

■ OAC 新年賀詞交歓会 2020

開催日:2020 年 1 月 15 日(水)

会 場:六本木ヒルズクラブ

参加社:147 名

(表彰式:学生広告クリエイティブアワードと銭湯ポスター総選挙に関わる費用は公益事業に割り振っています)

2019 年度決算報告及び監査報告 承認の件

貸借対照表	19
財産目録	20
正味財産増減計算書	21・22
正味財産増減計算書 内訳表	23・24
財務諸表に対する注記	25
附属明細書	26
事業報告附属明細書	27
監査報告	28

貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	19,894,722	21,956,608	△ 2,061,886
未収会費	60,000	240,000	△ 180,000
未収入金	0	0	0
前払費用	353,048	346,629	6,419
流動資産合計	20,307,770	22,543,237	△ 2,235,467
2. 固定資産			
1) 特定資産			
預り保証金特定預金	2,300,000	2,800,000	△ 500,000
退職給付特定預金	2,349,360	2,002,360	347,000
2) その他固定資産			
敷金・保証金	2,000,000	2,000,000	0
固定資産合計	6,649,360	6,802,360	△ 153,000
資産合計	26,957,130	29,345,597	△ 2,388,467
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	44,016	82,044	△ 38,028
未払費用	25,348	183,808	△ 158,460
預り金	240,732	257,718	△ 16,986
賞与引当金	312,000	295,334	16,666
流動負債合計	622,096	818,904	△ 196,808
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,349,360	2,002,360	347,000
預り保証金	2,300,000	2,800,000	△ 500,000
長期未払金	3,240	42,120	△ 38,880
固定負債合計	4,652,600	4,844,480	△ 191,880
負債合計	5,274,696	5,663,384	△ 388,688
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	21,682,434	23,682,213	△ 1,999,779
正味財産合計	21,682,434	23,682,213	△ 1,999,779
負債・正味財産合計	26,957,130	29,345,597	△ 2,388,467

財産目録

2020年3月31日現在

(単位:円)

科 目	場所・物量・内容等	使用目的等	金 額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	現金手許有高	運転資金として	(19,894,722)
	普通預金 みずほ銀行 赤坂支店	運転資金として	209,118
	普通預金 みずほ銀行 銀座中央支店	税金取扱い口座として	7,038,487
	普通預金 三井住友銀行 赤坂支店	会費自動振替分として	22,737
	定期預金 みずほ銀行 銀座中央支店	運転資金として	11,624,380
未収会費	2019年度会費(賛助会員1社)	会費	1,000,000
			(60,000)
前払費用	銀座吉澤ビル賃料(2020年4月分) 家賃		60,000
			(353,048)
			353,048
流動資産合計			20,307,770
2. 固定資産			
1) 特定資産			
預り保証金特定預金	定期預金 みずほ銀行 銀座中央支店	退会時返却用の預り金(23社分)	(2,300,000)
退職給付特定預金	普通預金 みずほ銀行 銀座中央支店	退職給付引当金口座として	(2,349,360)
2) その他固定資産			
敷金・保証金	銀座吉澤ビル敷金・保証金	共用財産であり、公益事業に80%、 収益事業に10%、その他事業に3%、 法人管理運営費に7%を充てている	(2,000,000)
固定資産合計			6,649,360
資産合計			26,957,130
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	日立キャピタルNBL(株) LED照明費		(44,016)
	UCカード アイデアで社会をよりよくするコンテスト 賞状フォルダ		38,880
未払費用	(株)大塚商会 3月分		5,136
	ヤマト運輸発送代(3月分)		(25,348)
			24,036
預り金	社会保険料(3月分)		1,312
	源泉所得税(3月分)		(240,732)
	市区民税(3月分)		97,360
	源泉所得税204条(3月分)		32,910
賞与引当金	事務局職員(1名分)		28,400
			82,062
			(312,000)
			312,000
流動負債合計			622,096
2. 固定負債			
退職給付引当金	事務局職員(1名分)		(2,349,360)
			2,349,360
預り保証金	正会員(23社分)		(2,300,000)
			2,300,000
長期未払金	日立キャピタルNBL(株) LED照明費		(3,240)
			3,240
固定負債合計			4,652,600
負債合計			5,274,696
正味財産合計			21,682,434

正味財産増減計算書

2019年4月1日～2020年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	308	296	12
特定資産運用益計	308	296	12
受取会費等			
正会員受取会費	18,630,000	19,620,000	△ 990,000
賛助会員受取会費	8,040,000	8,340,000	△ 300,000
新正会員受取会費	400,000	360,000	40,000
新正会員受取入金	220,000	150,000	70,000
新賛助会員受取会費	150,000	90,000	60,000
受取会費等計	27,440,000	28,560,000	△ 1,120,000
事業収益			
広告料収益	4,476,400	4,557,600	△ 81,200
受講料収益	0	90,000	△ 90,000
出品料収益	148,410	70,700	77,710
参加料収益	2,240,346	2,426,000	△ 185,654
販売収益	210,136	686,205	△ 476,069
受取寄付金			
受取寄付金振替額	130,000	95,000	35,000
雑収入			
受取利息	306	323	△ 17
雑収益	1,663,105	532,517	1,130,588
事業収益計	8,868,703	8,458,345	410,358
経常収益計	36,309,011	37,018,641	△ 709,630
(2) 経常費用			
事業費			
1. 人件費			
役員報酬	4,812,700	4,750,000	62,700
給与手当	5,905,200	5,335,200	570,000
賞与	561,000	561,000	0
賞与引当金繰入	296,400	280,600	15,800
退職給付費用	329,650	210,500	119,150
法定福利費	1,049,187	1,063,400	△ 14,213
人材派遣費(事務局1名)	2,877,862	2,527,200	350,662
人件費計	15,831,999	14,727,900	1,104,099
2. 事務所関係費			
家賃	3,988,000	3,871,000	117,000
水道光熱費	208,100	209,200	△ 1,100
事務所関係費計	4,196,100	4,080,200	115,900
3. 諸費			
通勤交通費	603,561	532,000	71,561
会議費	277,025	1,230,732	△ 953,707
会場費	151,920	2,632,550	△ 2,480,630
図書費	3,000	15,600	△ 12,600
旅費交通費	449,223	1,175,862	△ 726,639
通信運搬費	243,651	310,092	△ 66,441
事務消耗品費	139,681	128,807	10,874
広告宣伝費	141,400	117,691	23,709
制作費	0	21,600	△ 21,600
印刷費	1,685,934	2,436,958	△ 751,024
リース料	907,848	819,029	88,819
諸謝金	338,870	538,025	△ 199,155
諸会費	60,000	60,000	0
委託費	3,087,700	3,205,440	△ 117,740
サイト運営費	1,476,058	1,462,726	13,332
修繕費	125,970	118,180	7,790
雑費	120,000	130,000	△ 10,000
諸費計	9,811,841	14,935,292	△ 5,123,451
事業費計	29,839,940	33,743,392	△ 3,903,452

科 目	当年度	前年度	増減
管理費			
1. 人件費			
役員報酬	253,300	250,000	3,300
給与手当	310,800	280,800	30,000
賞与	29,666	29,666	0
賞与引当金繰入	15,600	14,734	866
退職給付費用	17,350	11,000	6,350
法定福利費	55,220	55,540	△ 320
人材派遣費	319,763	286,470	33,293
人件費計	1,001,699	928,210	73,489
2. 事務所関係費			
家賃	210,062	288,548	△ 78,486
水道光熱費	10,464	11,083	△ 619
事務所関係費計	220,526	299,631	△ 79,105
3. 諸費			
福利厚生費	45,272	17,555	27,717
雑給	20,000	0	20,000
通勤交通費	31,777	27,988	3,789
会議費	64,850	17,000	47,850
会場費	2,107,640	0	2,107,640
図書費	18,000	0	18,000
旅費交通費	180,080	0	180,080
通信運搬費	210,573	208,792	1,781
事務消耗品費	413,827	174,572	239,255
渉外費	33,123	129,543	△ 96,420
印刷費	9,060	145,800	△ 136,740
支払手数料	370,818	232,455	138,363
支払報酬	866,664	859,464	7,200
リース料	13,596	13,347	249
諸謝金	55,685	0	55,685
公租公課	73,550	70,800	2,750
修繕費	66,000	97,200	△ 31,200
雑費	88,110	3,780	84,330
諸費計	4,668,625	1,998,296	2,670,329
管理費計	5,890,850	3,226,137	2,664,713
経常費用計	35,730,790	36,969,529	△ 1,238,739
評価損益等調整前当期経常増減額	578,221	49,112	529,109
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	578,221	49,112	529,109
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
役員退職慰労金	2,578,000	0	2,578,000
経常外費用計	2,578,000	0	2,578,000
当期経常外増減額	△ 2,578,000	0	△ 2,578,000
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,999,779	49,112	△ 2,048,891
当期一般正味財産増減額	△ 1,999,779	49,112	△ 2,048,891
一般正味財産期首残高	23,682,213	23,633,101	49,112
一般正味財産期末残高	21,682,434	23,682,213	△ 1,999,779
II 指定正味財産増減の部			
販売収益（大槌カレンダー）	157,000	162,000	△ 5,000
寄付金	130,000	95,000	35,000
受取寄付金計	287,000	257,000	30,000
特定資産受取利息	308	296	12
特定資産運用益計	308	296	12
一般正味財産への振替額	287,308	257,296	30,012
一般正味財産への振替額計	△ 287,308	△ 257,296	△ 30,012
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	21,682,434	23,682,213	△ 1,999,779

正味財産増減計算書 内訳表 (2019年4月1日～2020年3月31日まで)

科目	2019年度 実績	2019年度 予算	増減	2019年度公益目的事業			2019年度収益等事業			法人会計
				公1	公-共通	(合計)	収1	共益	(合計)	
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
特定資産運用益	308	0	308			0				308
特定資産受取利息	308	0	308			0				308
受取会費等 (※1)	27,440,000	28,000,000	△ 560,000	20,580,000	0	20,580,000	0	2,744,000	2,744,000	4,116,000
正会員受取会費	18,630,000	18,960,000	△ 330,000	13,972,500		13,972,500		1,863,000	1,863,000	2,794,500
賛助会員受取会費	8,040,000	7,980,000	60,000	6,030,000		6,030,000		804,000	804,000	1,206,000
新正会員受取会費	400,000	600,000	△ 200,000	300,000		300,000		40,000	40,000	60,000
新正会員受取入会金	220,000	200,000	20,000	165,000		165,000		22,000	22,000	33,000
新賛助会員受取会費	150,000	260,000	△ 110,000	112,500		112,500		15,000	15,000	22,500
事業収益合計	8,868,703	9,300,000	△ 431,297	1,955,892	0	1,955,892	4,476,400	198,105	4,674,505	2,238,306
広告料収益合計	4,476,400	4,460,000	16,400	0	0	0	4,476,400	0	4,476,400	0
クリエイター2020 会員社員掲載料	2,948,000	2,850,000	98,000							2,948,000
クリエイター2020 広告掲載料	1,463,000	1,550,000	△ 87,000				1,463,000		1,463,000	
OACサイトバナー広告	65,400	60,000	5,400				65,400		65,400	
受講料収益	0	370,000	△ 370,000	0	0	0	0	0	0	0
OACアカデミー		150,000								
経営セミナー	0	220,000	△ 220,000							
出品料収益	148,410	180,000	△ 31,590	148,410	0	148,410	0	0	0	0
銭湯ポスター総選挙2018 出品料	148,410	180,000	△ 31,590	148,410	0	148,410				0
参加料収益	2,240,346	2,500,000	△ 259,654	2,346	0	2,346	0	0	0	2,238,000
専門分野交流会 (CREATOT FEST)	0	80,000	△ 80,000			0				0
想いを伝えるカードデザイン大賞参加料	2,346			2,346		2,346				0
総会懇親会 参加料	820,000	880,000	△ 60,000			0				820,000
OACビジネス交流会 参加料	448,000	440,000	8,000			0				448,000
新年賀詞交歓会 参加料	970,000	1,100,000	△ 130,000			0				970,000
販売収益	210,136	150,000	60,136	210,136		210,136	0	0	0	0
大槌カレンダー販売収益	157,000	150,000	7,000	157,000		157,000				
紙のちから販売収益	53,136			53,136		53,136				
受取寄付金	130,000	90,000	40,000	130,000		130,000	0	0	0	0
受取寄付金振替額	130,000	90,000	40,000	130,000		130,000				
雑収入	1,663,411	1,550,000	113,411	1,465,000		1,465,000	0	198,105	198,105	306
受取利息	306	0	306							306
銭湯ポスター総選挙協賛金収入	400,000	300,000	100,000	400,000		400,000				
タクシー協会 協賛金収入	1,065,000	900,000		1,065,000		1,065,000				
アイデアで社会をより良くするコンテスト協賛金		150,000								
OAC総合賠償責任保険事務手数料	198,105	200,000	△ 1,895					198,105	198,105	
【経常収益計】	36,309,011	37,300,000	△ 990,989	22,535,892	0	22,535,892	4,476,400	2,942,105	7,418,505	6,354,614
(2) 経常費用 ＜事業費＞										
人件費	15,831,999	15,510,000	321,999	14,148,697	0	14,148,697	841,651	841,651	1,683,302	0
役員報酬	4,812,700	5,396,000	△ 583,300	4,306,100		4,306,100	253,300	253,300	506,600	
給料手当	5,905,200	5,757,000	148,200	5,283,600		5,283,600	310,800	310,800	621,600	
賞与	561,000	560,500	500	502,000		502,000	29,500	29,500	59,000	
賞与引当金繰入	296,400	285,000	11,400	265,200		265,200	15,600	15,600	31,200	
退職給付費用	329,650	209,000	120,650	294,950		294,950	17,350	17,350	34,700	
法定福利費	1,049,187	1,092,500	△ 43,313	938,747		938,747	55,220	55,220	110,440	
人材派遣費	2,877,862	2,210,000	667,862	2,558,100		2,558,100	159,881	159,881	319,762	
事務所関係費	4,196,100	4,180,000	16,100	3,755,200	0	3,755,200	220,450	220,450	440,900	0
家賃	3,988,000	3,971,000	17,000	3,568,000		3,568,000	210,000	210,000	420,000	
水道光熱費	208,100	209,000	△ 900	187,200		187,200	10,450	10,450	20,900	
諸費	9,811,841	14,102,450	△ 4,290,609	6,502,150	0	6,502,150	3,200,501	109,190	3,309,691	0
通勤交通費	603,561	675,450	△ 71,889	540,000		540,000	31,780	31,781	63,561	
会議費	277,025	554,000	△ 276,975	277,025		277,025			0	
会場費	151,920	2,550,000	△ 2,398,080	151,920		151,920			0	
図書費	3,000	27,000	△ 24,000	3,000		3,000			0	
旅費交通費	449,223	710,000	△ 260,777	449,223		449,223			0	
通信運搬費	243,651	156,000	87,651	240,039		240,039	3,612		3,612	
事務消耗品費	139,681	176,000	△ 36,319	139,681		139,681			0	
広告宣伝費	141,400	470,000	△ 328,600	141,400		141,400			0	
渉外費	0	55,000	△ 55,000	0		0			0	
制作費	0	120,000	△ 120,000	0		0			0	
印刷費	1,685,934	1,810,000	△ 124,066	1,685,934		1,685,934			0	
リース料	907,848	910,000	△ 2,152	772,000		772,000	67,924	67,924	135,848	
諸謝金	338,870	480,000	△ 141,130	338,870		338,870			0	
公租公課	0	300,000	△ 300,000	0		0			0	
諸会費	60,000	60,000	0	60,000		60,000			0	
委託費	3,087,700	3,100,000	△ 12,300	0		0	3,087,700		3,087,700	
サイト運営費	1,476,058	1,440,000	36,058	1,476,058		1,476,058			0	
修繕費	125,970	219,000	△ 93,030	107,000		107,000	9,485	9,485	18,970	
雑費	120,000	290,000	△ 170,000	120,000		120,000			0	
事業費計	29,839,940	33,792,450	△ 3,952,510	24,406,047	0	24,406,047	4,262,602	1,171,291	5,433,893	0

科目	2019年度 実績	2019年度 予算	増減	2019年度公益目的事業			2019年度収益等事業			法人会計
				公1	公-共通	(合計)	収1	共益	(合計)	
管理費										
人件費	1,001,699	1,090,000	△ 88,301	0	0	0	0	0	0	1,001,699
役員報酬	253,300	284,000	△ 30,700			0				253,300
給与手当	310,800	303,000	7,800			0				310,800
賞与	29,666	29,500	166			0				29,666
賞与引当金繰入	15,600	15,000	600			0				15,600
退職給付費用	17,350	11,000	6,350			0				17,350
法定福利費	55,220	57,500	△ 2,280			0				55,220
人材派遣費	319,763	390,000	△ 70,237			0				319,763
事務所関係費	220,526	220,000	526	0	0	0	0	0	0	220,526
家賃	210,062	209,000	1,062			0				210,062
水道光熱費	10,464	11,000	△ 536			0				10,464
諸費	4,668,625	2,197,550	2,471,075	0	0	0	0	0	0	4,668,625
福利厚生費	45,272	30,000	15,272			0				45,272
通勤交通費	31,777	35,550	△ 3,773			0				31,777
雑給(賃詞交歓会受付アルバイト)	20,000	0	20,000			0				20,000
会議費	64,850	0	64,850			0				64,850
会場費	2,107,640	0	2,107,640			0				2,107,640
図書費	18,000	3,000	15,000			0				18,000
旅費交通費	180,080	0	180,080			0				180,080
通信運搬費	210,573	220,000	△ 9,427			0				210,573
事務消耗品費	413,827	190,000	223,827			0				413,827
渉外費	33,123	40,000	△ 6,877			0				33,123
印刷費	9,060	149,000	△ 139,940			0				9,060
支払手数料	370,818	410,000	△ 39,182			0				370,818
支払報酬	866,664	860,000	6,664			0				866,664
リース料	13,596	55,000	△ 41,404			0				13,596
諸謝金	55,685	0	55,685			0				55,685
公租公課	73,550	75,000	△ 1,450			0				73,550
修繕費	66,000	130,000	△ 64,000			0				66,000
雑費	88,110	0	88,110			0				88,110
管理費計	5,890,850	3,507,550	2,383,300	0	0	0	0	0	0	5,890,850
【経常費用計】	35,730,790	37,300,000	△ 1,569,210	24,406,047	0	24,406,047	4,262,602	1,171,291	5,433,893	5,890,850
*事業比率	100%					68.3%	11.9%	3.3%	15.2%	16.5%
【評価損益等調整前当期経常増減額】	578,221	0	578,221	△ 1,870,155	0	△ 1,870,155	213,798	1,770,814	1,984,612	463,764
【評価損益等計】										
【当期経常増減額】	578,221	0	578,221	△ 1,870,155	0	△ 1,870,155	213,798	1,770,814	1,984,612	463,764
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
【経常外収益計】	0	2,578,000	0	0	0	0	0	0	0	0
役員退職慰労金取崩し		2,578,000								
(2) 経常外費用										
【経常外費用計】	2,578,000	2,578,000	0	0	0	0	0	0	0	2,578,000
役員退職慰労金	2,578,000	2,578,000								2,578,000
【当期経常外増減額】	△ 2,578,000	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 2,578,000
【他会計振替額計】(※2)	0			992,306		992,306	△ 106,899	△ 885,407	△ 992,306	0
【当期一般正味財産増減額】	△ 1,999,779	49,112	△ 2,048,891	△ 877,849	0	△ 877,849	106,899	885,407	992,306	△ 2,114,236
【一般正味財産期首残高】	23,682,213	23,682,213	0	△ 21,328,389		△ 21,328,389	△ 2,627,961	3,647,914	1,019,953	42,782,259
【一般正味財産期末残高】	21,682,434	23,682,213	△ 1,999,779	△ 22,206,238	0	△ 22,206,238	△ 2,521,062	4,533,321	2,012,259	40,668,023
II 指定正味財産増減の部										
受取寄付金計	287,000			287,000		287,000				
販売収益(大槌カレンダー)	157,000			157,000		157,000				
寄附金	130,000			130,000		130,000				
特定資産運用益計	308									308
特定資産受取利息	308									308
一般正味財産への振替額計	△ 287,308			△ 287,000		△ 287,000				△ 308
販売収益(大槌カレンダー)振替額	△ 157,000			△ 157,000		△ 157,000				
寄附金振替額	△ 130,000			△ 130,000		△ 130,000				
特定資産受取利息振替額	△ 308									△ 308
【当期指定正味財産増減額】	0	0	0							
【指定正味財産期首残高】	0	0	0							
【指定正味財産期末残高】	0	0	0							
III 正味財産期末残高	21,682,434	23,682,213	△ 1,999,779	△ 22,206,238	0	△ 22,206,238	△ 2,521,062	4,533,321	2,012,259	40,668,023

【会費収入の割り振りについて】

* 今回会費収入は、下記のように割り振りました。

2019年度		
公益事業	75%	20,580,000
収益事業	0%	0
共益事業	10%	2,744,000
法人会計	15%	4,116,000
		¥27,440,000

【他会計振替額について】

他会計振替額は、収益・共益事業の当期経常増減額

(収益事業213,798円・共益事業1,770,814円：合計1,984,612円)の各々50% (合計992,306円)を公益事業に振替えています。

事業比率について

公益目的事業68.3%・収益等事業15.2%・法人会計16.5%となりました。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

法人税法に基づく旧定率法及び定率法を採用しております。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金 …………… 職員の賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち
当期負担分を計上しております。

退職給付引当金 ……… 職員の退職に備えるため、期末要支給額の全額を計上して
おります。

(3) 消費税等の会計処理税込方式によっております。

2. 指定正味財産から一般正味財産への振替額について

寄付金の 130,000 円(大槌カレンダー事業)及び大槌カレンダーの販売収入 157,000 円を合計した
287,000 円をその事業費として一般正味財産へ振替えました。

また、寄付金口座・退職給付金口座・預り保証金口座への利息額 308 円を振替えています。

3. 特定資産の増減額及びその残高

次頁の附属明細書のとおりであります。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
特定資産	退職給付引当資産	2,002,360	347,000	0	2,349,360
	クリボラ事業引当資産	0	287,000	287,000	0
	預り保証金積立資産	2,800,000	0	500,000	2,300,000
特定資産合計		4,802,360	634,000	787,000	4,649,360

※ クリボラ事業引当資産:「大槌カレンダー支援事業」への寄付金 130,000 円とカレンダー販売収益の 157,000 円の合計 287,000 円。

※ 預り保証金積立資産:2003 年 3 月以前に入会された正会員は入会に関する保証金として 10 万円を預かり退会時返金することとなり、本年度対象となる 5 社に返金した。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	295,334	312,000	295,334	0	312,000
退職給付引当金	2,002,360	347,000	0	0	2,349,360
引当金合計	2,297,694	659,000	295,334	0	2,661,360

3. 特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対する額
退職給付引当資産	2,349,360	0	2,349,360	2,349,360
預り保証金積立資産	2,300,000	0	2,300,000	2,300,000
特定資産合計	4,649,360	0	4,649,360	4,649,360

事業報告附属明細書

◇ 大槌じまんカレンダー 2020 年版 制作に関して

大槌カレンダー2020年版					
	費目	金額	備考	予算	予算執行率
収入の部	販売収益	157,000	157本		
	寄付金	130,000			
	収入合計	¥287,000		240,000	119.6%
支出の部	旅費交通費	280,613	延べ6名(2回)大槌町		
	通信運搬費	42,562	カレンダー配送等		
	印刷費	352,000	カレンダー2,800部		
	支出合計	¥675,175		600,000	112.5%
収支差額	収支差額	△ 388,175		△ 360,000	108%

* 印刷部数に関して、大槌町文化交流センター納品分が思いのほか良いとの情報を得て、当初予定の2,500部を2,800部に変更することとなった。

◇ 銭湯ポスター総選挙 2019 に関して

銭湯ポスター総選挙2019					
	費目	金額	備考	予算	予算執行率
収入の部	出品料	148,410			
	協賛金	400,000	全国公衆浴場組合様より		
	収入合計	¥548,410		480,000	114.3%
支出の部	旅費交通費	46,160	大阪・北海道・福岡(延べ4名)		
	旅費交通費	38,880	受賞者交通費		
	会議費	12,033	銭湯との打合せ		
	通信運搬費	32,173	各銭湯へポスター等配送		
	事務消耗品	38,214	投票箱・ファイル等		
	広告宣伝費	37,800	PRTIMES		
	印刷費	593,012	湯船内貼付用A2ポスター 告知ポスター・パンフレット・1位作品印刷等		
	支出合計	¥798,272		1,150,000	69.4%
収支差額	収支差額	△ 249,862		△ 670,000	37.3%

* 旅費交通費(全国10都道府県16銭湯での開催)、印刷費用を極力抑えるべく、その方法を工夫し、当初の支出予算を抑えることが可能となった。

監査報告

公益社団法人 日本広告制作協会
理事長 梶原 鉄也 殿

2020年4月15日

公益社団法人 日本広告制作協会

監事 田村 壽孝



監事 花田 智人



監事 村上 健



私たちは、2019年4月1日から2020年3月31日までの2019年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告します。

1 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査について、理事会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討しました。

2 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく示していると認めます。
- (2) 事業報告の内容は正しく記載されていると認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は、法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

2020 年度 事業計画

公益社団法人日本広告制作協会

運営方針

広告制作業界が大きな転換期を迎えている今日、当協会が目指すのは、クリエイティブのチカラで社会貢献することにより当協会のブランド価値を上げ、ひいては参加されている皆さんの満足感につながること。会員社の皆様の経営に役立てること、人材の育成に協力できること。そして、会員間の情報交流を通じて、皆さんが相乗的に向上していくことです。2020 年度は、業界を目指す若い力を視野に入れ、OAC の魅力をさらに向上させてまいります。

また、新型コロナウイルス禍に伴い「働き方や経営上の課題」に直面しています。事務局としても様々な情報をお届けしていますが、各委員会を中心に、今後の有益な方策を模索し、その情報の共有に努めてまいります。

※なお、新型コロナウイルスの影響にて予定する事業を行えない可能性があります。ご了承ください。



クリエイティブを活かし、育む	公益	収益	共益
銭湯ポスター総選挙 2020	○		
大槌じまんカレンダー2021	○		
想いを伝えるカードデザイン大賞 2020	○		
学生広告クリエイティブアワード 2020	○		
学生アイデアで社会をよりよくなるコンテスト 2020	○		
学校・学生支援	○		
東京ハイヤー・タクシー協会とのコラボレーション	○		
若手クリエイター向けのセミナー開催	○		

経営に役立てる

経営課題解決のためのセミナー、勉強会の開催	○		
働き方改革プロジェクト（広告関連 4 団体）の継続	○		
OAC ビジネス交流会の新しい展開			○
CREATOR 誌の監修		○	

情報を交流し、活かす

専門領域別情報交換会の実施	○		
広告関係団体との情報交換	○		
総会懇親会、賀詞交歓会の開催			○
生きた情報の広域展開	○		
若手クリエイターたちの交流の「場」の検討	○		

クリエイティブを活かし、育む

1. 銭湯ポスター総選挙 2020

銭湯の魅力と今日的価値のアピールを目的に、広告クリエイターのボランティアで開催する銭湯ポスター展はこれまで3回開催しました。2018年より「銭湯ポスター総選挙」と銘打ち、昨年は全国10都道府県、16銭湯で開催。熊本や広島など新しく参加した地域ではTV局の取材もあり、銭湯の置かれた現状や、銭湯の持つコミュニティのチカラなど広く浸透することができました。また、多くのSNSなどで銭湯の話題が広がるとともに、来湯者と展覧会場となった銭湯経営者の方々からの反応も着実に高まっています。地域社会における「銭湯の魅力と価値」をさらにアピールすべく、本年度も開催地域を変えて展開していきます。またメディアへのアピール度を高めるため、銭湯の魅力を表現する「カルタ」46枚のフレーズとデザインでポスターを競作・展示します。

2. 大槌じまんカレンダー2021

カレンダー制作も今年で9回目。毎年大槌学園の4年生と一緒に制作しています。大槌学園では自分の住む町を深く学ぶ機会として「ふるさと科」という枠があり、その中にキャッチコピー制作の出前授業を設けていただいています。出来上がったキャッチコピーをもとにOACのクリエイター達がデザインしてカレンダーに仕上げます。復興支援から、未来の大槌を支える子どもたちのクリエイティブ思考の醸成へと方針を変え、大槌町内はもとより、このカレンダーを待ち望む声にも応え、本年度も実施いたします。

3. 想いを伝えるカードデザイン大賞 2020

「想いを伝えるカードデザイン大賞」は手作りのカード実物で審査するコンテスト。昨年の第3回では207点の応募を数え、その中から厳選した80点を「3331アーツ千代田」で展示・表彰を行いました。2020年も10月31日（土）に同会場にて展示いたします。このカードデザイン大賞は、全国の学生の方、一般の方の応募が多いのも特徴です。デジタル全盛の今だからこそ、多くの方の様々な想いを通して、真に心に伝わるコミュニケーションの在り方を問う機会になるよう推進してまいります。

4. 学生広告クリエイティブアワード 2020

実際の商品を題材にして課題解決の能力を若い時代から体験してもらおうと、課題企業の協力の下で開催しています。昨年は応募総数209点（グラフィック作品172点・映像作品37点）を数えた同アワードは、今年で9回目となります。デザインを学ぶ学校の授業に組み込まれる等、実在の商品の広告制作でクリエイティブ力を発揮する学生アワードとして定着してきました。

5. 学生アイデアで社会をよりよくなるコンテスト 2020

昨年度は公益社団法人日本鉄道広告協会様の協力を得てテーマを鉄道に絞り募集したところ、422点と多くのアイデアが寄せられました。各学校で授業の一環として取り上げられるなど、自ら課題を見つけ、その解決に向かう方向性が、評価されています。今年も、より多くの学校、学生が参加してくれることを期待し、開催時期については見直しを検討してまいります。

6. 学校・学生支援

「学生広告クリエイティブアワード」、「社会をよりよくなるコンテスト」の実施が、広く授業としても取り上げられていますが、直接的に美術系学生のポートフォリオ作成に関してアドバイスする機会を設けたり、一般大学の広告研究会の団体である東京学生広告団体連盟が行う学生広告展の審査に当たったり、必要に応じてセミナーを開催するなど、若い世代からクリエイティブ思考を身に付けてもらうために支援してまいります。

7. 東京ハイヤー・タクシー協会とのコラボレーション

「タクシーの日：8月5日」をアピールし、タクシーを身近に感じてもらうことを目的に、「東京タクシー物語」と銘打ってタクシーにまつわるコピーを1行（17文字以内）で表現するコンテストを実施しました。全国から5,600あまりの応募作品が集まり、厳選した50本をタクシーにラッピングし、2019年7月に都内を走らせました。移動手段としての役目や機能のアピールではなく、くすっと笑える、なるほどと思える、そんなコピーで、東京で繰り広げられる暮らしや仕事の断面をとらえたフレーズを通じてタクシーへの共感を醸成しました。今年も東京ハイヤー・タクシー協会と協議の上、開催する予定です。

8. 若いクリエイター向けのセミナー

各社の新入社員研修の援助、および若手クリエイターのデザイン思考に結びつく様々な刺激を与えられるセミナーを実施します。

経営に役立てる

1. 経営課題解決のためのセミナー、勉強会の開催

経営委員会が主体となり企画しています。昨年は改正労働基準法の勉強会、新卒採用に関する大学との情報交換、紙の持つチカラを考えるセミナー、経営課題の意見交換、企業のマーケティング活動の在り方など、様々な分野のセミナーを行い好評でした。本年度も、これからの経営にまつわるセミナーを中心に、勉強会を基軸とする活動も展開してまいります。

2. 働き方改革プロジェクト（広告関係4団体）の継続

広告関係4団体（日本アドバイザーズ協会、日本広告業協会、日本アド・コンテンツ制作協会、そして当協会）で取り組んでいる働き方改革。各社の取り組み方や、様々な情報は、会員社はもとより団体同士でも共有し、よりよく働ける環境づくりを目指してまいります。

3. OACビジネス交流会の新しい展開

新会員社のプレゼンテーション、既存会員社のアピールの場として定着しているOACビジネス交流会。お互いの強みを知り、ビジネスに活用できるヒントや知恵などについて学べる場となっています。昨年は「働き方改革」の成功例や失敗談などが話し合われましたが、若い社員の参加が増えたことによりこれまでとは異なる交流が行われておりました。今年も若い人を中心に新たな展開を模索し実施いたします。

4. CREATOR 誌の監修

毎年12月に宣伝会議社より発行しているCREATOR誌の監修。会員社の雰囲気や環境、強みをアピールする場として、また会員社以外の会社の情報源として学生をはじめ業界で広く活用されています。今年度はCREATOR2021として発行を予定し、内容のより一層の充実を図ります。

情報を交流し、活かす

1. 専門領域別情報交流の実施

昨年は「専門学校同士の情報交換会」を実施しました。大変好評でしたので今年も引き続き開催予定です。また働き方改革に絡み各社の課題等を共有し、自社に反映させる取り組みとして「総務系の方の情報交換会」も開催を予定しています。従来のクリエイター中心の情報交換もさることながら、日頃当協会の活動に参加されていない方にも、その機会を創出し、各社、各校同士の交流の場を提供していきます。

2. 広告関係団体との情報交換

働き方改革はもとより、ここで知りえた有益な情報はタイムリーに会員社に還元していきます。広告関係 23 団体では 2020 年 1 月より「広告のミライ」と銘打って若い人に広告業界の良さをアピールする活動を始めました。当協会も広告業界の若い力を支援するため積極的に関わってまいります。

3. 総会懇親会・賀詞交歓会の開催

2020 年 5 月 20 日（水）総会ならびに総会懇親会。

2021 年 1 月 12 日（火）賀詞交歓会。

4. 生きた情報の広域展開

東京中心の各種セミナーや勉強会の中から、地方展開が可能で集客性の高い内容を選択し、提供したいと考えています。結果として当協会の知名度向上、ひいては新規会員の獲得へつながる動きになるよう、努めてまいります。

5. 若手クリエイターたちの交流の「場」の検討

会員社の若手クリエイターが、自由に意見交換ができる「場」を作り、会社は異なっても同期として連帯感を持ってクリエイティブな活動ができる仕組みを模索します

2020年度予算 収支予算書（正味財産増減計算ベース）

2020年4月1日～2021年3月31日まで

科目	2020年度 予算	2019年度 予算	増減	2020年度公益目的事業			2020年度収益等事業			法人会計
				公1	公-共通	(合計)	取1	共益	(合計)	
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
受取会費等	26,500,000	28,000,000	△ 1,500,000	0	13,250,000	13,250,000	0	0	0	13,250,000
正会員受取会費	17,940,000	18,960,000	△ 1,020,000		8,970,000	8,970,000			0	8,970,000
賛助会員受取会費	8,220,000	7,980,000	240,000		4,110,000	4,110,000			0	4,110,000
新賛助会員受取会費	120,000	260,000	△ 140,000		60,000	60,000			0	60,000
新正会員受取入金	100,000	200,000	△ 100,000		50,000	50,000			0	50,000
新正会員受取会費	120,000	600,000	△ 480,000		60,000	60,000			0	60,000
事業収益合計	9,000,000	9,300,000	△ 300,000	1,170,000	0	1,170,000	5,520,000	2,310,000	7,830,000	0
広告料収益合計	4,460,000	4,460,000	0	0	0	0	4,460,000	0	4,460,000	0
クリエイター2021 会員社賞掲載料	2,850,000	2,850,000	0				2,850,000		2,850,000	
クリエイター2021 広告掲載料	1,550,000	1,550,000	0				1,550,000		1,550,000	
OACサイトバナー広告	60,000	60,000	0				60,000		60,000	
受講料収益	50,000	370,000	△ 320,000	50,000	0	50,000	0	0	0	0
若手クリエイター向けセミナー	50,000	150,000	△ 100,000	50,000		50,000			0	
経営部会セミナー	0	220,000	△ 220,000	0		0			0	
出品料収益	100,000	180,000	△ 80,000	100,000	0	100,000				0
銭湯ポスター総選挙 出品料	100,000	180,000	△ 80,000	100,000		100,000				0
参加料収益	2,180,000	2,500,000	△ 320,000	60,000	0	60,000		2,120,000	2,120,000	0
専門分野交流会	0	80,000	△ 80,000			0		0	0	
総会懇親会 参加料	800,000	880,000	△ 80,000			0		800,000	800,000	
OACビジネス交流会 参加料	420,000	440,000	△ 20,000			0		420,000	420,000	
新年賀詞交歓会 参加料	900,000	1,100,000	△ 200,000			0		900,000	900,000	
CREATOR FEST	60,000		60,000	60,000		60,000				
販売収益	160,000	150,000	10,000	160,000		160,000				0
クリボラカレンダー販売	160,000	150,000	10,000	160,000		160,000				0
受取寄付金	100,000	90,000	10,000	100,000		100,000				0
受取寄付金	100,000	90,000	10,000	100,000		100,000				0
雑収益	1,950,000	1,550,000	400,000	700,000		700,000	1,060,000	190,000	1,250,000	0
銭湯ポスター総選挙2020 協賛金	400,000	300,000	100,000	400,000		400,000				
タクシー協会 協賛金	1,060,000	900,000	160,000	0		0	1,060,000			
学生広告クリエイティブアワード協賛金	300,000	0	300,000	300,000		300,000				
アイデアで社会をよりよくするコンテスト協賛金		150,000	△ 150,000							
OAC総合賠償責任保険 事務手数料	190,000	200,000	△ 10,000	0		0		190,000	190,000	0
【経常収益計】	35,500,000	37,300,000	△ 1,800,000	1,170,000	13,250,000	14,420,000	5,520,000	2,310,000	7,830,000	13,250,000
(2) 経常費用										
<事業費>										
人件費	14,463,325	15,510,000	△ 1,046,675	12,908,975	0	12,908,975	777,175	777,175	1,554,350	0
役員報酬	4,845,000	5,396,000	△ 551,000	4,335,000		4,335,000	255,000	255,000	510,000	
給料手当	4,996,050	5,757,000	△ 760,950	4,470,150		4,470,150	262,950	262,950	525,900	
賞与	135,850	560,500	△ 424,650	121,550		121,550	7,150	7,150	14,300	
賞与引当金繰入	285,000	285,000	0	255,000		255,000	15,000	15,000	30,000	
退職給付費用	129,675	209,000	△ 79,325	116,025		116,025	6,825	6,825	13,650	
法定福利費	1,092,500	1,092,500	0	977,500		977,500	57,500	57,500	115,000	
人材派遣費	2,575,500	2,210,000	365,500	2,272,500		2,272,500	151,500	151,500	303,000	
役員退職金積立	403,750	0	403,750	361,250		361,250	21,250	21,250	42,500	
事務所関係費	4,237,000	4,180,000	57,000	3,791,000	0	3,791,000	223,000	223,000	446,000	0
家賃	4,028,000	3,971,000	57,000	3,604,000		3,604,000	212,000	212,000	424,000	
水道光熱費	209,000	209,000	0	187,000		187,000	11,000	11,000	22,000	
諸費	13,181,500	14,102,450	△ 920,950	7,654,500	0	7,654,500	3,162,500	2,364,500	5,527,000	0
通勤交通費	617,500	675,450	△ 57,950	552,500		552,500	32,500	32,500	65,000	
会議費	403,000	554,000	△ 151,000	283,000		283,000		120,000	120,000	
会場費	2,162,000	2,550,000	△ 388,000	152,000		152,000		2,010,000	2,010,000	
図書費	27,000	27,000	0	27,000		27,000	0	0	0	
旅費交通費	715,000	710,000	5,000	715,000		715,000	0	0	0	
通信運搬費	181,000	156,000	25,000	181,000		181,000	0	0	0	
事務消耗品費	147,000	176,000	△ 29,000	97,000		97,000	0	50,000	50,000	
広告宣伝費	831,000	470,000	361,000	793,000		793,000	38,000		38,000	
渉外費	30,000	55,000	△ 25,000	0		0	0	30,000	30,000	
制作費	0	120,000	△ 120,000	0		0	0	0	0	
印刷費	1,478,000	1,810,000	△ 332,000	1,478,000		1,478,000	0	0	0	
リース料	910,000	910,000	0	910,000		910,000	0	0	0	
諸謝金	730,000	480,000	250,000	680,000		680,000		50,000	50,000	
公租公課	0	300,000	△ 300,000	0		0			0	
諸会費	60,000	60,000	0	0		0		60,000	60,000	
委託費	3,080,000	3,100,000	△ 20,000	0		0	3,080,000		3,080,000	
修繕費	160,000	219,000	△ 59,000	136,000		136,000	12,000	12,000	24,000	
サイト運営費	1,470,000	1,440,000	30,000	1,470,000		1,470,000			0	
雑費	180,000	290,000	△ 110,000	180,000		180,000			0	
事業費計	31,881,825	33,792,450	△ 1,910,625	24,354,475	0	24,354,475	4,162,675	3,364,675	7,527,350	0

科目	2020年度 予算	2019年度 予算	増減	2020年度公益目的事業			2020年度収益等事業			法人会計
				公1	公-共通	(合計)	収1	共益	(合計)	
<管理費>										
人件費	1,080,175	1,090,000	△ 9,825	0	0	0	0	0	0	1,080,175
役員報酬	255,000	284,000	△ 29,000			0			0	255,000
給料手当	262,950	303,000	△ 40,050			0			0	262,950
賞与	7,150	29,500	△ 22,350			0			0	7,150
賞与引当金繰入	16,000	15,000	0			0			0	15,000
退職給付費用	6,825	11,000	△ 4,175			0			0	6,825
法定福利費	57,500	57,500	0			0			0	57,500
人材派遣費	454,500	390,000	64,500			0			0	454,500
役員退職金積立	21,250	0	21,250			0			0	21,250
事務所関係費	223,000	220,000	3,000	0	0	0	0	0	0	223,000
家賃	212,000	209,000	3,000			0			0	212,000
水道光熱費	11,000	11,000	0			0			0	11,000
諸費	2,315,000	2,197,550	117,450	0	0	0	0	0	0	2,315,000
福利厚生費	30,000	30,000	0			0			0	30,000
通勤交通費	32,500	35,550	△ 3,050			0			0	32,500
図書費	3,000	3,000	0			0			0	3,000
旅費交通費	190,000		190,000			0			0	190,000
通信運搬費	234,000	220,000	14,000			0			0	234,000
事務消耗品費	190,000	190,000	0			0			0	190,000
渉外費	31,500	40,000	△ 8,500			0			0	31,500
印刷費	120,000	149,000	△ 29,000			0			0	120,000
支払手数料	350,000	410,000	△ 60,000			0			0	350,000
支払報酬	874,000	860,000	14,000			0			0	874,000
リース料	55,000	55,000	0			0			0	55,000
公租公課	75,000	75,000	0			0			0	75,000
修繕費	130,000	130,000	0			0			0	130,000
管理費計	3,618,175	3,507,550	110,625	0	0	0	0	0	0	3,618,175
【経常費用計】	35,500,000	37,300,000	△ 1,800,000	24,354,475	0	24,354,475	4,162,675	3,364,675	7,527,350	3,618,175
【評価損益等調整前当期経常増減額】	0	0	0	△ 23,184,475	13,250,000	△ 9,934,475	1,357,325	△ 1,054,675	302,650	9,631,825
基本財産評価損益等										
基本財産評価損益等										
特定資産評価損益等										
特定資産評価損益等										
投資有価証券評価損益等										
有価証券評価損益等										
【評価損益等計】										
【当期経常増減額】	0	0	0	△ 23,184,475	13,250,000	△ 9,934,475	1,357,325	△ 1,054,675	302,650	9,631,825
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
【経常外収益計】	3,276,000	2,578,000	0	0	0	0	0	0	0	0
役員退職慰労金取崩し		2,578,000								
従業員退職金取崩し	3,276,000									
(2) 経常外費用										
【経常外費用計】	3,276,000	2,578,000	0	0	0	0	0	0	0	0
役員退職慰労金		2,578,000								
従業員退職金	3,276,000									
【当期経常外増減額】	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
【当期一般正味財産増減額】	0	0	0	△ 23,184,475	13,250,000	△ 9,934,475	1,357,325	△ 1,054,675	302,650	9,631,825
【一般正味財産期首残高】	24,261,213	23,682,213	579,000							
【一般正味財産期末残高】	24,261,213	23,682,213	579,000	△ 23,184,475	13,250,000	△ 9,934,475	1,357,325	△ 1,054,675	302,650	9,631,825
II 指定正味財産増減の部										
【当期指定正味財産増減額】	0	0	0							
【指定正味財産期首残高】	0	0	0							
【指定正味財産期末残高】	0	0	0							
III 正味財産期末残高	24,261,213	23,682,213	579,000							

なお、新型コロナウイルスの影響にて予定通り事業が行えない可能性があることをご了承ください。

- 公益目的事業比率：68.6%（公益目的事業の費用計/経常費用計）
- 収益等事業比率：21.2%（収益目的事業の費用計/経常費用計）
- 法人会計比率：10.2%（法人会計の費用計/経常費用計）

2020年度 委員会・理事会日程

	経営委員会	クリエイティブ委員会	未来価値開発委員会	広報委員会	理事会	情報交流委員会	働き方改革委員会
時間帯	18:00~19:30	17:30~19:00	18:00~19:30	17:00~18:00	18:00~19:00	18:00~19:30	18:00~19:30
4月	中止	中止	中止	中止	4月16日(木)		
5月	5月は連休が続きますので、委員会は基本的小休します。各委員会が必要に応じ、開催。事務局にご相談ください。						5月27日(水)
	20日(水) 第32回定例総会(OAC事務局) ※当初予定のコートヤード・マリOTT銀座東武ホテルでの開催ならびに懇親会は新型コロナウイルスの影響を鑑み、中止とさせていただきます						
6月	6月9日(火)	6月18日(木)	6月2日(火)	6月25日(木)	6月25日(木)	6月12日(金)	6月24日(水)
7月	7月7日(火)	7月9日(木)	7月2日(木)	7月16日(木)	7月16日(木)		
8月	委員会・理事会ともお休み。各委員会が必要に応じ、開催。事務局にご相談ください。						
9月	9月15日(火)	9月10日(木)	9月8日(火)	9月24日(木)	9月24日(木)	9月18日(金)	
10月	10月13日(火)	10月8日(木)	10月6日(火)	10月22日(木)	10月22日(木)		10月28日(水)
	10月31日(土) 11時~18時: 第4回想いを伝えるカードデザイン大賞 展示(3331アーツ千代田)						
11月	11月17日(火)	11月5日(木)	11月10日(火)	11月19日(木)	11月19日(木)		
12月	12月8日(火)	12月3日(木)	12月10日(木)	12月17日(木)	12月17日(木)	12月11日(金)	
2021年1月	1月26日(火)	1月14日(木)	1月19日(火)	1月21日(木)	1月21日(木)		1月28日(木)
	1月12日(火): 新年賀詞交歓会(アークヒルズクラブ) 17時30分~20時 贈賞式(17時30分~18時) & 懇親会(18時~20時)						
2月	2月16日(火)	2月18日(木)	2月9日(火)	2月25日(木)	2月25日(木)		
3月	3月9日(火)	3月11日(木)	3月2日(火)	3月18日(木)	3月18日(木)	3月12日(金)	3月24日(水)

- ※ 4月の委員会は、新型コロナウイルスの影響を鑑み、中旬以降に設定しましたが中止といたしました。
- ※ 5月の総会は、新型コロナウイルスの影響を鑑み書面での議決を中心といたします。
- ※ 毎年開催しているビジネス交流会はコロナウイルスならびにオリンピックの延期を受け、状況をみながら開催の可能性を調整いたします。
- ※ 基本的に祝日の前後は日程から外しています。それに伴い、通常曜日と異なる場合がありますのでご注意ください。
- ※ 2021年1月の新年賀詞交歓会は、従来の六本木ヒルズクラブ改装期間中に伴い、東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル イーストウイング 37F「アークヒルズクラブ」にて開催予定です。

皆様と手を携え、この 2020 年度の難局を乗り切っていきましょう



〒104-0061 東京都中央区銀座 1-14-7 銀座吉澤ビル9F

TEL03-3561-1220 FAX03-3561-1221

Mail info@oac.or.jp

HP : <http://www.oac.or.jp/>

face book : <http://www.facebook.com/creativeOAC>

twitter アカウント : creativeOAC